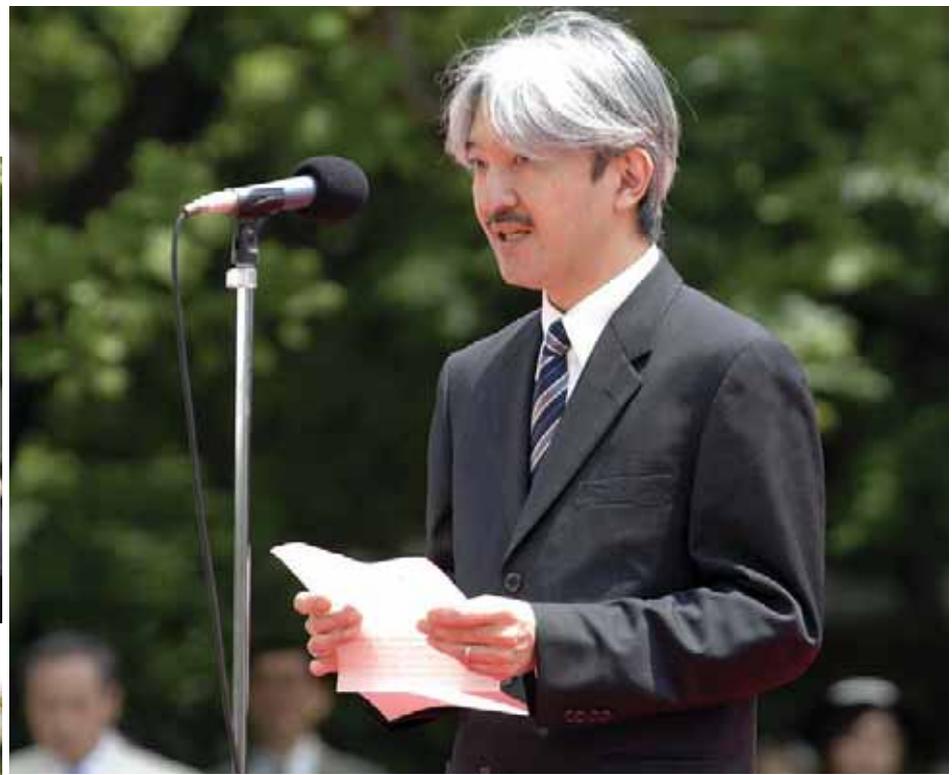




「みどりの月間」を締めくくるイベント 「みどりの感謝祭」

今年、制定された「みどりの月間」
その最後の緑化行事として、「みどりの感謝祭」を開催しました。
全国から緑の少年団や林業関係者が一堂に会し
“美しい森林づくり”の推進活動が行われました。



右上：自然環境保全の必要性についてお言葉を述べられた秋篠宮殿下

右下：間伐材で作ったアルプホルンが美しい音色を奏でました

左上：「みどりの文化賞」の顕彰を受ける神宮司庁営林部

左下：扇千景参議院議長からはイロハカエデの苗木が贈呈されました

地球的規模の環境保全や 緑・森林の重要性をPR

今年から、四月十五日から五月十四日を「みどりの月間」と制定し、期間中は全国各地さまざまな緑化行事が行われました。それらを締めくくるとして、五月十二日（土）、十三日（日）の両日、「育てよう 未来につながる 豊かな緑」のテーマの下、東京都千代田区にある日比谷公園内で「みどりの感謝祭」が開かれました。

晴天に恵まれた五月の青空の下、全国から緑の少年団や自治体森林関係者、緑化・花き・林業・木材産業の各関係者が集まり、穏やか雰囲気の中、感謝祭のオープニングを飾る式典がスタートしました。東京消防庁音楽隊による演奏の中、河野洋平衆議院議長、扇千景参議院議長などの来賓が会場入り。そして、辻健治林野庁長官と山田修路生産局長の出迎えの下、秋篠宮同妃両殿下がご入場されました。

八王子森林パトロール隊と木もく倶楽部による開会宣言後、名誉総裁である秋篠宮殿下からお言葉をいただきました。そこで秋篠宮殿下は、多くの人々が身近な緑や花に親しみかけがえのない自然環境保全を祈念するという思いを述べられ、参加した方々は一様に緑化の重要性を改めて感じているようでした。



みどりの文化賞は 神宮司庁営林部が受賞

続いて、河野洋平国土緑化推進機構会長(衆議院議長)による「みどりの文化賞」の顕賞が行われ、神宮司庁営林部が受賞しました。この賞に設けられた今年のテーマ「森林文化を未来に引き継ぐ森林管理」に合致する、約五五〇〇ヘクタールの伊勢神宮宮域林の管理、二〇〇年単位の長期伐採計画を立てた森林管理が高く評価されての受賞となりました。この「みどりの文化賞」は、一九九〇年の「みどりの日」制定を受けて創設され、緑化に関して奨励すべき個人や団体に贈られる賞です。次に行われたのが、来賓をはじめとする贈呈者から植樹祭の開催地、緑の少年団全国大会開催地など関係者への、苗木と花の特別贈



呈です。サクラやイロハカエデなどの苗木が渡され、受け取った方々の表情は皆笑顔でした。また、贈呈の間、玉川アルプホルンクラブによる演奏があり、間伐材で作られたアルプホルンの美しい音色が式典に花を添えていました。

その後、「美しい森林づくり推進国民運動」のキャッチフレーズ決定にともなう感謝状の贈呈が行われ、辻林野庁長官から、採用された愛知県の立磨朋土さんへ感謝状が手渡されました。「伝えたい木の文化 残したい美しい森林」という、木や森林の重要性を訴えるこのキャッチフレーズによって、今後、国民の皆様の緑化に対する関心を高めることでしょう。

式典のエピローグは、一般の方々への花と苗木のプレゼント。多くの人々が行列をなして花木を手にし、喜ぶ姿が印象的でした。

式典は、終始笑顔が溢れていました。この笑顔が今後回を重ねることに増えていくことでしょう。

- 右 : 一般市民に、コウヤマキやヤマボウシをはじめとする花と苗木のプレゼントが行われました
- 左上 : キャッチフレーズ採用者に感謝状を贈呈する辻健治林野庁長官
- 左中 : 三島市坂緑の少年団代表者が緑を守る誓いの言葉を述べました
- 左下 : 会場内には、山火事予防ポスターコンクールの入選作品を展示



右：「緑の募金」への協力を呼びかける参加者たち
 左上：栃煌山関やミス中央も参加しました
 左下：たくさんの方々からご協力をいただきました

同時
開催

「緑の募金」街頭キャンペーン

緑の募金を通じて
国民参加の森林づくりを推進

「みどりの感謝祭」終了後、東京都・銀座の数寄屋橋公園前では、「緑の募金」街頭キャンペーンが行われました。一般の方々に対して「緑の募金」への協力を募るとともに、「国民参加の森林づくり」への関心を高めることが目的です。

辻健治林野庁長官、安井正美国土緑化推進機構専務理事をはじめ、大相撲関取・栃煌山、第25代ミス中央の二人、緑の少年団、ガールスカウト日本連盟東京都支部、緑の協力員などの面々が数寄屋橋公園前に並び、「緑の募金」への協力を呼びかけました。多くの人々が賑わう土曜日の銀座では、足を止める人も多く、たくさんのご協力をいただきました。ご協力いただいた方には緑の羽根を手渡しますが、この日の銀座には胸に緑の羽根をつけた方々が多く見受けられました。

「緑の募金」は、森林整備や緑化の推進、緑を通じた国際協力、森林ボランティア団体への交付金の助成、緑化行事の開催など、幅広く利用されています。地球温暖化防止のため、そして美しい森林、美しい国を創るために、これからもご協力をお願いいたします。